

# めぶき東アジアレポート

## MEBUKI EAST ASIA REPORT

Shanghai / Hong Kong / Taiwan

2022年4月号

- ◇ 【 香港通信 】 香港のスタートアップエコシステムについて・・・・・・・・・・ 1
- ◇ 【東アジア駐在員コラム】 北京冬季五輪ブームー氷墩墩・・・・・・・・・・ 3
- ◇ 【 ニューストピックス 】 2022年2月～3月の動き・・・・・・・・・・ 3
- ◇ 【 めぶきFGアジアネットワークのご紹介 】・・・・・・・・・・ 4

### 常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路 2201 号  
上海国際貿易中心 1901 室  
TEL : +86-21-6209-0258  
E-mail : joyosh@uninet.org

### 足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway  
Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK  
TEL : +852-2251-9475  
E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。

発行元：常陽銀行市場国際部



# 香港通信

## －香港のスタートアップエコシステムについて－

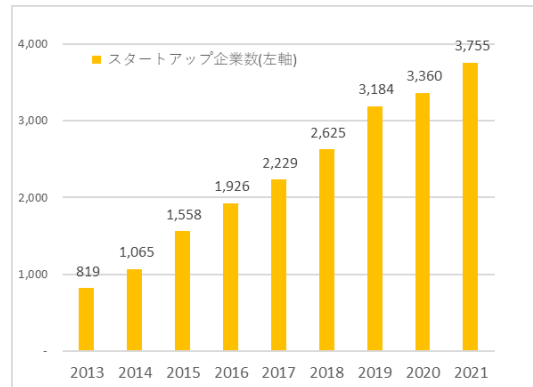
「中国のシリコンバレー」と言えば深圳ですが、深圳と川を挟んで隣接する香港も、近年スタートアップが盛んです。今回は注目企業を生み出す香港のスタートアップエコシステム<sup>1</sup>について報告いたします。

### 1. 特徴

香港のスタートアップ企業数は2013年から増加の一途をたどっており、2021年には3,755社となっています。その中で、「ユニコーン企業<sup>2</sup>」は12社で、日本のユニコーン企業数の6社を上回ります。

スタートアップ企業を業種別にみると、金融都市香港らしくフィンテックが最も多く(全体の12.6%)、次に物流(同11.5%)、コンサルティング(同10.6%)、AI(同9.9%)と続きます。また、起業家数全体の約70%は香港人が占めますが、残りの約30%は中国、米国、英国、仏国など、香港人以外の起業家が多いのも特徴です。

【図表】香港のスタートアップ企業数の推移



出典：香港政府発表資料に基づき当所にて作成

### 2. 代表的なスタートアップ企業

以下に代表的なスタートアップ企業を2社紹介いたします。SenseTime Group Limited は、茨城県常総市に自社専用のテストコースを作るなど日本と関係の深い企業です。

企業名	SenseTime Group Limited	WeLab Bank Limited
設立	2014年10月	2013年1月
業種	AI	フィンテック
時価総額	75億米ドル	10億米ドル
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・香港中文大学発スタートアップ。</li><li>・顔認識技術、自動運転に注力。</li><li>・2016年に(株)センスタイムジャパンを設立し、日本市場へ進出。自動車メーカーホンダと業務提携。</li><li>・2019年茨城県常総市に自社専用テストコースを開設。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・香港、中国を地盤としたデジタルバンキング企業。</li><li>・オンラインでの預金、融資、レンディングなどを手掛ける。</li><li>・2021年12月、インドネシアの現地金融機関を買収。海外でのデジタルバンキング事業を積極化。</li></ul>

<sup>1</sup> 大企業や大学の研究機関などがネットワークを作り、スタートアップを生み出し発展していく仕組み。

<sup>2</sup> 設立10年以内で時価総額10億米ドル以上の非上場企業

### 3. 多くのスタートアップが生まれる背景

#### (1) 優秀なアカデミアの存在

香港の大学9校のうち5校が、英国の大学評価機関・クアクアレリ・シモンズ (QS) が公表する「QS 世界ランキング 2022」で100位内にランクインしています。最上位は香港大学 (22位) で、次いで香港科技大学 (34位)、香港中文大学 (39位) などが続きます。これらの大学は、医療やバイオ技術、情報処理などの研究分野に強みを持ち、また香港政府による資金援助策や各大学による起業支援策が充実しているため、大学発スタートアップが生まれやすい環境が整っています。

#### (2) 香港政府による推進策

香港政府は2016年頃より、科学技術産業を金融業に並ぶ一大産業に育てるため、研究開発費の増加や人材の誘致、研究施設の整備、法律の見直しなどの体制整備を進めてきました。その結果、2019年の科学技術産業の経済規模は10年前と比べておよそ2倍に成長しています (2009年114億香港ドル→2019年234億香港ドル)。また2022年度の政府予算案では、昨年対比2倍以上となる200億香港ドルの投資計画が発表されたほか、「北部都会区構想<sup>3</sup>」に1,000億香港ドルが割り当てられるなど、今後スタートアップエコシステムの更なる成長が期待されます。

#### (3) アジア市場への参入拠点

デロイト香港が行った香港の起業家に対するアンケート調査によると、「香港で事業を開始することの優位性」で最も多かったのが「将来的な中国市場および他のアジア市場への参入」で、次に「ビジネスを行う上での容易さ」が挙げられました。従来香港は、法人設立の容易性や簡素で低率な税制で中国やアジアの中継拠点としての役割を果たしてきましたが、スタートアップ企業も同様のメリットを享受でき、実際に多くのユニコーン企業は香港を足掛かりに、アジア市場へ事業を展開しています。

### 4. 日系企業との関わり

香港スタートアップ企業のアジア市場への進出も盛んで、日本市場も選択肢の一つとなっています。先ほど例にあげた SenseTime Group のほかにも、最近ではデジタル企業の Animoca Brands が講談社などから出資を受けて、日本でブロックチェーンに関する事業などを開始することが発表されました。こうした香港スタートアップ企業と日系企業間の投資や技術交流などの動きは、今後さらに増加することが期待されます。

### 5. おわりに

香港はスタートアップエコシステムの体制整備が進み、今後も優良企業が誕生すると考えられます。引き続きスタートアップの動向に注目していきたいと思います。

(足利銀行香港駐在員事務所 駐在員 山田太郎)

<sup>3</sup> 中国広東省深圳市と香港北部に大規模な住宅開発や科学技術産業施設の建設を行い、一大経済圏の創出を図るプロジェクト。

## 東アジア駐在員コラム

### —北京冬季五輪ブーム—氷墩墩—

この冬、中国で最も人気となったのは、ハーフパイプで金メダルを取った谷愛凌選手ではなく、フィギアスケートで女性に人気の羽生結弦選手でもなく、五輪マスコットの氷墩墩（ビン・ドウンドウン）と言えるでしょう。五輪期間中、キャラクター商品は販売と同時に売り切れとなり、今でも入手困難な状況です。また、人気にあやかっただけの商品もたくさん出ており、例えば、後頭部に氷墩墩のデザインをした髪型、スタンプ、コーヒラテなど、見ていて楽



<ビン・ドウンドウンのグッズを買う行列>

しくなるものばかりです。幼稚園に通う私の子どもは「氷墩墩がそばに居てくれれば、大好きなテレビを見ずに毎日遊んであげたい」というほど、子供からも支持されています。

国宝のパンダを主役にしていて中国人だけでなく世界の人々からも親しまれ、さらに宇宙飛行士というユニークな要素と相まって、子供から大人まで多くの人々に愛されているのだと思います。このブームのおかげで「北京冬季五輪の開催で 3 億人以上の中国人に氷上運動に参加してもらいたい」という PR にもひと役買ってくれました。

(常陽銀行上海駐在員事務所 現地スタッフ 続蘇蘇)

## ニューストピックス

- ・ 中国人民銀、2 ヶ月連続利下げ＝緩和強化で経済下支え (2/22)
- ・ 香港、RCEP 加盟を申請＝対日貿易拡大へ (2/24)
- ・ アリババの 10~12 月期、86%営業減益＝のれん減損など圧迫 (2/25)
- ・ 中国恒大、4 プロジェクトを売却＝国有信託大手が受け皿に (2/28)
- ・ 国際決済網排除に同調せず＝対ロ制裁に反対 (3/1)
- ・ 中国、景気下支えに全力＝党大会控え安定重視(経済成長率目標を 5.5%) (3/7)
- ・ 2 月末の中国外貨準備高、3 兆 2138 億ドル＝2 カ月連続減少 (3/8)
- ・ 中国輸出、16.3%増＝高い伸び続く—1~2 月 (3/8)
- ・ 1~2 月の中国乗用車販売、1.8%減＝2 月は 9 カ月ぶりプラス—業界団体 (3/9)
- ・ ニッケル暴騰で取引停止＝ロシアからの供給懸念 (3/9)
- ・ 中銀の利益移管、預金準備 0.5%低下に匹敵 (3/11)
- ・ コロナ感染、入国者待機ホテルから拡大か＝国際便一時停止も検討—上海市 (3/14)
- ・ トヨタ、長春工場の稼働停止＝都市封鎖受け (3/15)
- ・ 海外からの対中投資、1~2 月は 38%増 (3/15)
- ・ 国内感染が過去最多を更新 14 日に 3500 人超え、収束 4 月か (3/16)

(出所：時事速報・NNA)

## めぶき FG アジアネットワークのご紹介

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

### ◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行（インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府 ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行 シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 <a href="tel:+65-6225-6543">TEL:+65-6225-6543</a>
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam <a href="tel:+84-24-3218-1668">TEL:+84-24-3218-1668</a>
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 <a href="tel:+86-21-6209-0258">TEL:+86-21-6209-0258</a>
常陽銀行 ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 <a href="tel:+1-347-686-8420">TEL:+1-347-686-8420</a>
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong <a href="tel:+852-2251-9475">TEL:+852-2251-9475</a>
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraaj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No. 2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 <a href="tel:+66-2-261-2852">TEL:+66-2-261-2852</a>

